

が是なるかは言はずとも知れたこと。



元藏相を迎へた内務省、去年大藏省

で査定された新規事業費を、要求する

譯にも行かず、民衆からはやれ河川港

灣の改修道路の改良と強請され、頭

は消極居士頑張る、次官局長は板挟み

の態同情に値する、併しながら今の内

閣には三人の藏相がある、一人は内務

の實情を體驗し一人は今や其の道程に

在るもの、一人はホントの藏相、三人

の意見が全然合致するとは限らない、

輿論の指導する所に従つて新規でも、

出戻りでも要求するが可い。

新規事業を樹立するならば、現在の

人員と豫算とを以て實行せよと言ふ、



て消極に走る必要はない。

在野當時からの消極論者、飽くまで

も消極政策で行くが可い、在野當時と

今とは時代が違ふと言ふ遁辭を以て、

夢積極の眞似を爲す勿れ、民生の爲に

は積極と消極何れか可なるか國民に體

験せしむる秋である。

洪水來つて人命財貨を亡損し、始め

て河川改修の緊急なるを認む、事前に

思ひ切つて改修するの策と、夫れ何れ



大正十六年度豫算編成期來る、現内

閣の消極政策、曰く緊急已むを得ざる

もの、外新規要求は一切之を認めず

と、此閣議決定を示された各省が、如

何に新事業を目論むも結局は骨折損に

歸す、併しながら緊急已むを得ざるも

のとは、義務教育費國庫負擔額の増加

を是認する程度のもの、餘り正直振つ

縁木求魚の類、新年度と本年度と同一であれと言ふに歸着す、此くして克く國運の進展に應ずることを得るや、鳴る腕を抑へて待てと言ふ、切齒扼腕夫れ何年なるか。

△ ▼

世に歓迎された自動車道路問題も亦其の前途を悲しましむ、我國路政の爲寒心に堪へない、何とかして新年度豫算に顔だけでも出させたい。

博士ジョンソン來朝して運輸界の革命を説き、世界の運輸界は自動車の發達に依つて百年以前に遭遇した運命以上の革命に當面して居ると言ひ、鐵道政策に對立して自動車道路政策樹立の急務を叫ぶ、吾人も亦同感、既に之を

知る、各種の方策を提供して之が實現を迫るも、政府は馬耳東風行き詰るに非ずむば、緊急已むを得ざるものと爲さず、再嘆す國運の進展を奈何せん。

時に忘れられむとする政黨、政友本黨、人氣取りかは知らざるも、道路の改良を力説す、從來の國道改良計畫を維持し、地方開發の爲に府縣道費の國庫補助を高唱す、道路政策を云々する政黨が、國內に在りしことを喜ぶ、其の言や可し、唯だ其の實現力を疑ふ、義務教育費國庫負擔額を増加せしめた、其の意氣を此問題の爲に割愛する度量ありや否や。

△ ▼

内務省から乗合自動車法案を出す、

役人の仕事としては遲蒔きながらの成効、之に對し地方長官擧つて反對す、反對の理由特許制度に在るものと思つたら。主務大臣の特許制度を否とするに在り、主義の争ではない權限の争奪である、官吏の權限争議聞くも厭氣がする。

遞信省何を血迷つたか、内務の立案を聽いて、古き官制を楯に乗合自動車法を提案すると宣傳す、低級な役人根性、之も亦權限の争議か、常に道路政策を研究せず、自動車の利用する道路に自覺を持たず、否な自覺を持つどころか、道路交通を阻害してゐる遞信省、人の仕事を疝氣に病むで、柄にもない横槍を入れるものでは無い、咄、引き込め遞信省。

フオードデイラー山田某、乗合自動車法を暴冷極る惡法と呼ぶ、本法提案の動機が鐵道軌道の保護政策に出づと言ふ、自動車の見地にのみ、立つて交通政策を論斷する見短、ジョンソン博士では無いが、刻下の交通政策としては兩者の互助協調に在り。

△ ▽

道路省創設の議論、鐵道を凌駕する自動車の發達に基因して當然のこと、道路を改良せずして農村の進展を口に、物價の低廉を期するも駄目、之を爲さずして之を説く痴人の夢物語、今の道路に依つて國家總動員を策す、何の戲事ぞや、其の入費を向けて道路省を造れ、國策第一。

△ ▽

恒例土木主任官會議、緊縮方針傘下に於ける會合、梅雨の折柄だ、潑刺な意見が出なかつたのも當然、饒舌家は饒舌り過ぎ次田土木局長に一躑さる、沈黙家、否な居眠り黨は開會以來一言を發せず、意見所持の有無を疑ふ、極端から極端、會合するもの此二派に分る、中庸を得た者は低能、極端者は優俊者なりと言ふ學者がある、此説に依れば主任官は全部土木部長の合格者か。

地方官々制改正に依つて生れた土木部長の制度、可もなし不可もない、唯だ課長が部長に爲つた、け、土木技術官の向上發展を圖る爲の手段、唯だ之

れだけとすれば心淋しい、併しながら技術官の義望者事務官眼からすれば、之に合格する者寥々とは、土木技術界に人なきか。

事務に精通した技術官、錯誤兒を指す美名、吾人は錯誤兒の存在を欲しない、偏見に捉はれても可い、眞の技術眼を把持する技術官を望む、唯だ之を願使する大事務官の存せざるを恨む。

マー部長なんて、餘り難有い職名でもない、部長には巡查部長もある、夫れよりは技術長として、技術家の眞髓を發揮することに力め、夫れが諸君の生命。

△ ▽

政治の倫理化運動から理想選舉團、

遂に東京市民はうまく乗らなかつた。浮き調子の舊式政治、市民の實生活と餘り縁がない野次三木御大に負けたのも當然、舊式政治家の革心すべきこと。

遂に東京市會は憲政會化す、所謂愛世の士と自稱するもの、自治體の政黨化を難す吾人何が故なるやを知らず、自治制當然のことに非ざるか、唯だ多數を頼みて横暴するを慎めば足る。

市長の後任漸く決定、之に次で來るものは幹部連の異動、勝手に異動せしむるが可い、併しながら閣外者を敵視し、私情を以て異動せしむるは心得違ひ、漸く改善の實を現はしかけた市道の責任者、道路局長を誡首するには、惡路を昔の状態に戻す決心あつての上でやれ。



東京市の道路、惡路の標本、夫れは過去の言葉にしたいとは獨り吾人だけの希望でなかつた、道路の一隅に放り

積まれ維持用砂利が、假設的板圍の下に整備され、維持工事施行箇所が、國技館式の棒に依つて警戒標示さる、所、その細心の注意は吾人多謝するに吝でない。

技術家の厭がるぢみな修繕工事、各所に散見するのは結構、役人の技術慾を満足せしむる道路では無い、人の通行する道路である、市の路政、今の調子で行け、惡路の汚名を取返すのも茲二三年。

警視廳の交通整理マダ／＼に幼稚、へ

ルメットの帽子よりは頭のなかの改造が急務、自轉車小僧の違反を捉へて一般交通の整理に無頓着、此所にも表はれた弱者の悲哀。

市道路局、道路占用の取締を嚴にし無斷で占用する物件を無斷で他に片附けて行く、窃盜ではない、對道路惡念の薄き市民への刑罰、警視廳の手をかわらない所が道路局長の牧博士式、併しながら此刑罰の後を追つて行く市會議員や區會議員がある、世は走馬燈。

復興局の街路改良工事、遅々、新内相視察に出かけて其の進捗を期せと訓令す、當然、工事進捗の宣傳ばかりでは工事が出来ない、宣傳に費す暇で事業の進工に力め。